



本校の授業改善に向けた視点				
指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内における研究や研修の工夫	評価活動の工夫	学校関係者評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>○発問・板書・ノート指導を徹底する。</li> <li>・授業のねらいと思考の流れが分かる板書を行い、ノート指導につなげる。</li> <li>・電子黒板を効果的に活用する。</li> <li>・明確で児童の思考を促す発問を意図的に行う。</li> <li>○思考力・判断力・表現力を育成する。</li> <li>・必要に応じて導入時に既習事項の確認をする。</li> <li>・思考し表現する時間を確保する。</li> <li>・児童の発想を大切にした発信の場を設定し、タブレットPCを効果的に活用する。</li> <li>・検討したり活用したりする活動を取り入れる。</li> <li>・授業のねらいに対して児童が自己評価をする時間を確保する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生活科・総合的な学習の時間の全体計画を活用する。</li> <li>・1単位時間を弾力的に運用し、調べ学習の時間を確保する。</li> <li>・各教科・領域と総合的な学習の時間を関連させた指導を計画し、実施する。</li> <li>○朝のモジュールタイムを授業と位置付け、授業時数を確保する。</li> <li>・朝のモジュールタイムを国語科の漢字の基礎的な学習に取り組む時間に位置付け、活用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○校内研究「ICTを活用した効果的な指導の工夫」を充実させる。</li> <li>・タブレットPCを活用しての指導のレベルアップを図る。</li> <li>・全員がICTを活用した授業を行い、実践記録に入力する。</li> <li>・年3回研究授業の実践報告会を行い、各学級での実践を共有する。</li> <li>○授業力向上を目指したミニ研修の設定</li> <li>・主任教諭を中心にミニ研修を企画・実施し、授業に生かせる技能を伝え合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○通知表の工夫・改善を行う。</li> <li>・通知表の所見では、児童の様々な活動を具体的に記述できるように工夫する。</li> <li>○評価方法を工夫する。</li> <li>・学習活動に即して効果的な評価方法を開発・実践していく。</li> <li>・児童の実態を踏まえ、目標を明確にした授業を推進し、評価の結果をその後の指導に生かす。</li> <li>○個別面談を徹底する。</li> <li>・授業ごとの評価を生かして、補充的な学習や発展的な学習を設定し、個に応じた指導を実践していく。</li> <li>・形成的評価を活用した指導を継続する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校関係者評価を生かした授業改善を図る。</li> <li>・校長の学校経営方針に基づく教育活動の充実や教員の資質向上を図る。</li> <li>・特色ある学校づくりを進め、児童の実態に即した個性を生かす教育の展開を図る。</li> <li>・教育活動全般を見直し、改善・充実を図る。</li> <li>・学校・家庭・地域社会が一体となった学校づくりを図る。</li> </ul>